2026-2027
WEEKLY BULLETIN
札幌東ロータリークラブ TODAY'S PROGRAM

■本日のロータリーソング
我等の生業

10月22日(木) 第13号
第3176回 例会



インターアクトクラブ活動報告

北海高校インターアクトクラブ

10月、米山月間によせて

公益財団法人米山梅吉記念館 学芸員　市川真理 氏

本年2026年北海道大学が創基150周年を迎えました。北海道大学は1876年創立の札幌農学校を前身としていますが、この札幌農学校初代教頭のクラーク博士に、一期生の信仰的指導を任されたのが、メルマン・コルバート・ハリスです。彼は、アメリカ・メソジスト監督教会から初めて日本に来た伝道者でした。札幌農学校第一期生、佐藤昌介、二期生の内村鑑三や新渡戸稲造に洗礼を授けたのもハリスでした。このハリスには、若くしてアメリカに渡った米山梅吉も指導を受けました。

札幌農学校一期生の佐藤昌介は1894年初代校長に就任し、1932年には札幌RC初代会長に、そして1936年には東京や大阪以外から初めてガバナーに就任しました。1937年5月には第9回の年次大会が札幌で開催され、RI会長代理として米山梅吉も参加しています。北海道では、札幌に続いて1933年小樽、1934年函館と旭川、1935年帯広、その後室蘭、釧路、野付牛(現北見)と戦前に8つのクラブが誕生しました。

このロータリークラブを日本に作った米山梅吉とは、どんな人だったのか。あらためてみてみましょう。

和田梅吉は1868年2月、大和高取藩藩士和田竹造の三男として東京に生まれます。5歳の時に父が亡くなり、母方の郷里三島へ引っ越します。この三島から隣町の長泉にある寺子屋に通いますが、ここで、長泉の地主米山家当主に見染められ、後に養子となります。16歳で東京に出奔。さらに20歳でアメリカに渡ります。8年間のアメリカ時代に体験したことが、米山梅吉の奉仕の理念の原点となります。28歳に帰国して30歳で三井銀行入行。41歳で三井銀行の常務取締役になります。46歳の時「新隠居論」を雑誌に発表します。仕事で成功した人は早くその仕事を後進に譲り社会に恩返しをするべき、という「新隠居論」は、米山梅吉の奉仕論の原点です。この時点ではまだロータリーとは出会っていませんが、後のロータリーとの出会いは必然であったといえるかもしれません。1920年、52歳で東京にロータリーを創立。56歳で日本における本格的な信託会社三井信託株式会社(現三井住友信託銀行株式会社)を創立し初代社長に就任。この信託会社設立も奉仕の理念に基づくもので、社是は「奉仕と開拓」と掲げられました。66歳で三井報恩会理事長になり、農村振興や難病治療への経済的・技術的援助で地域貢献を実施。ハンセン病の療養所は、青森から沖縄まで自ら足を運びました。69歳で緑岡小学校と幼稚園(現青山学院初等部・幼稚園)を創立し、初代校長に就任。「上に伸びるより、下に根をはる教育こそが大切」と初等教育に力を注ぎます。そして、長泉の別邸で78歳の生涯を閉じました。1946年のことです。今年2026年は没後80年となります。明治維新に始まり第二次世界大戦まで、近現代史の荒波をすべて体験したのが米山梅吉です。

この米山梅吉の遺徳を偲び、その活動を顕彰するため1969年に設立されたのが、米山梅吉記念館です。米山家から土地を譲り受け、地元ロータリアンの熱意により財団法人となって記念館が造られました。時を経て当初の建物が手狭になったということで、1998年に現在の記念館が建てられました。現在、地元2つのクラブの定例の例会場として、全国から訪問されるクラブの移動例会場として、また各地区の米山奨学委員会の研修の場としてご利用いただいており

ます。1969年創立当初の記念館は、米山文庫子ども図書館としてリニューアルし、地域の皆様にご利用いただいております。

米山梅吉記念館は、2029年創立60周年を迎えます。昨年、展示室をリニューアルし、AI梅吉翁の語りかけや動画による配信、年に二回発行の館報などによって、情報発信を継続してきました。

この記念館の建設資金、そして運営も全て、地元ロータリアンはじめ、全国のロータリー関係者のお力添えによって支えられています。同じ米山を冠する記念奨学会と記念館は全く別の組織で、それぞれ独立した運営がなされています。

幼少年期の新しい時代との出会い、アメリカという新世界での苦学、家庭の不幸から得た彼の人生観は、苦しみや哀しみを経験しそれを受け入れて人の心に寄り添い共感する、日本固有の精神風土とキリスト教が融合した、和魂洋才の奉仕感でありました。彼の生きてきた時代や取り巻く人々を通して彼の人生を辿ることは、世界の情勢が目まぐるしく変わり、物事の価値基準や常識さえも大きく揺らぐ毎日を生きる私たちにとって、単に先人の偉業を偲び称えるだけでなく、明日を生きる私たちの進むべき道のヒントを示してくれるかもしれません。

長年地元のロータリアンたちと繋いできたこの精神を、多くのロータリアンと共有したいと思います。10月の米山月間、あらためて米山梅吉を知り、考える機会としていただければ幸いです。








誕生日 喜多伸行会員とアナベラ・ケイ・ハイ さん

市内他クラブのプログラム　10月23日～10月29日

23日(金) **札 幌 幌 南**「公共調達の仕組みと課題に関する一考察」
岩田地崎建設㈱代表取締役副社長 倉内公嘉 氏
23日(金) **札幌ライラック** ＊毎月第１週と第３週の開催
24日(土) **札 幌 手 稲**「高校奨学生報告会」
26日(月) **札　幌　南**（移動夜間例会）
「札幌グランドホテルを知ろう」　※受付あり
26日(月) **札　幌　北**「ゲスト卓話」
27日(火) **札　幌　西**（移動夜間例会）
「観楓会」　※受付なし
27日(火) **札幌はまなす**「創立35周年記念式典」
27日(火) **札 幌 清 田**「ガバナー公式訪問」
RI第2510地区ガバナー 古野重幸 氏
27日(火) **札幌大通公園** ＊毎月第１週と第３週の開催
28日(水) **札幌モーニング**（夜間例会）　※受付なし
28日(水) **札　　幌**（移動夜間例会）　※受付あり
28日(水) **札幌真駒内**（移動夜間例会）　※受付あり
28日(水) **新　札　幌** 休会（定款第７条第１節）　※受付なし
29日(木) **札 幌 西 北**「ゲスト卓話」
北海道ルーテル学園理事長 成田吉弘 氏
※10月19日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。